

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

脊髄硬膜内髄外腫瘍に対する摘出術後の機能予後に関する検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院脳神経外科

【研究責任者】 重川 誠二（脳神経外科 講師）

【研究の目的】

過去に受診された脊髄硬膜内髄外腫瘍に対して当院で手術を行った患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は脊髄硬膜内髄外腫瘍における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2010年1月から2022年3月までに愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち脊髄硬膜内髄外腫瘍と診断され当院で手術を受けた患者様

（利用するカルテ情報）年齢、病理組織、全摘出の有無、進展形式、術後再発もしくは再増大と術後3ヶ月の機能予後等

【共同研究について】

この研究は、当病院での単施設研究です。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学附属病院 脳神経外科 重川 誠二

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院脳神経外科 重川 誠二

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5338